

日本BS放送

平成 30 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 日本BS放送株式会社

代表者名 代表取締役会長兼社長 齋藤 知久

(コード番号 9414 東証第一部)

問 合 せ 先 取締役経営戦略局長 平山 直樹

(TEL 03 - 3518 - 1900)

当社の親会社 株式会社ビックカメラ

代表者名代表取締役社長 宮嶋宏幸

(コード番号 3048 東証第一部)

個別業績予想の修正及び連結決算開始に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、平成30年1月10日に公表いたしました個別業績予想について修正するとともに、連結決算開始に伴う連結業績予想について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 平成30年8月期第2四半期(累計)個別業績予想の修正について (平成29年9月1日から平成30年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	6, 100	1, 130	1, 130	780	43. 81
今回修正予想 (B)	5, 950	1,600	1,600	1, 090	61. 23
増減額 (B-A)	△150	470	470	310	_
増 減 率 (%)	$\triangle 2.5\%$	41.6%	41.6%	39.7%	_
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年8月期第2四半期)	5, 408	1, 189	1, 190	813	45. 69

修正理由

当社の平成30年8月期第2四半期(累計)の売上高は、良質な番組制作、効果的な番組編成、 様々な広告宣伝施策の実施により、ほぼ計画どおりに推移しております。

利益面につきましては、良質な番組制作のための番組関連費用にコストを掛けながらも、広告宣 伝費を効率的かつ効果的なタイミングを見極め実施したこと、更にその他経費も効率使用に努めた ことにより、営業利益、経常利益及び当期純利益が増加する見込みとなりました。

なお、通期個別業績予想につきましては、視聴者の皆様に支持される良質なコンテンツ制作の強化と番組編成、効果的な広告宣伝施策を積極的に実施してまいる予定であり、当初計画の数値から変更はありません。

2. 連結決算開始に伴う連結業績予想について

当社は、平成30年1月11日に公表いたしました「株式会社理論社及び株式会社国土社の株式取得 (連結子会社化)について」のとおり、平成30年1月11日付で、株式会社理論社及び株式会社国土 社の全株式を取得いたしました。これに伴い、平成30年8月期第3四半期より連結決算を開始する とともに、新たに通期連結業績予想をお知らせいたします。

平成30年8月期の連結業績予想(平成29年9月1日~平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	1	1	l	_	_
今回修正予想 (B)	13, 000	2, 240	2, 245	1, 545	86. 78
増 減 額 (B - A)	_	_	_	_	_
増 減 率 (%)	_	_	_	_	_

⁽注) 平成30年8月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、増減額及び増減率は記載しておりません。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に 基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以上